

【2年生 修学旅行に行ってきました！】 〇9月30日（火）～10月2日（木）

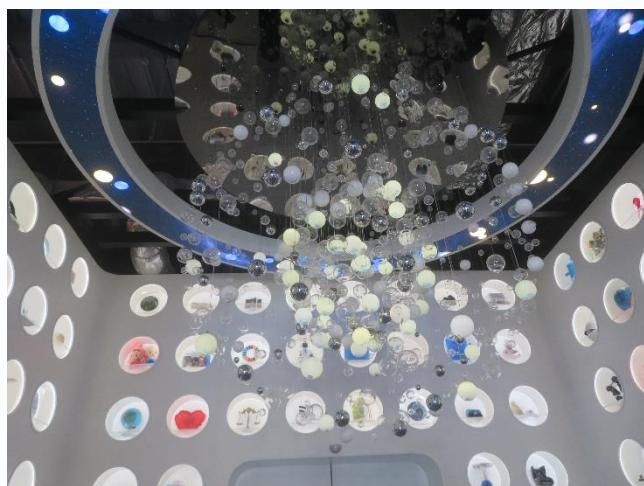
【2日目：10/1（水）】 〈行程〉大阪市内～大阪・関西万博～大阪泊

修学旅行2日目は、「大阪・関西万博」に行きました。万博の終了が近づき、来場者の数が急増しているという報道のとおり、会場が近づくと東西の入場ゲートに向けて進むたくさんの人の列が見え、バス内に驚きと動揺の声があがりました。駐車場から長い距離を歩き、団体専用の入り口から入場しました。入場してみるとたくさんのパビリオンが並び、万博のキャラクターや各国の旗などがずらっと並んでいて、雰囲気が一気に盛り上がりました。入場ゲートの近くにあるガンダム像の前に集合して、最後はここに集合することを確認し、その後弁当を受け取りに全員で移動しました。弁当を受け取ると班ごとに昼食をとったり、万博内で自由にパビリオンを見て回ったり、買い物をして回ったりしました。予想どおりの大勢の来場者で、色々なところに行列ができていて、自由に動ける状況ではありませんでしたが、班ごとに相談して動いていました。



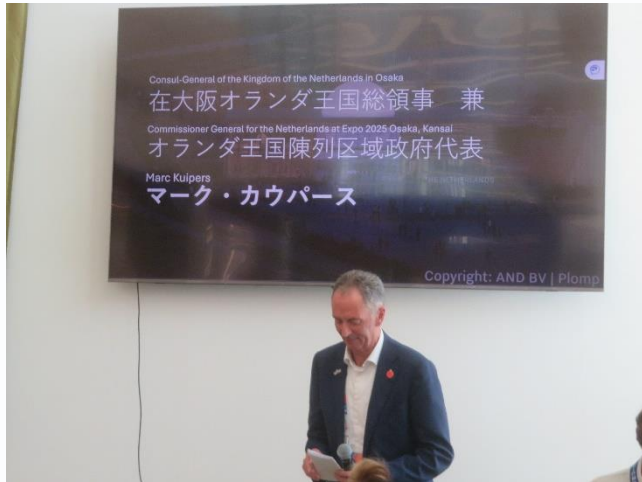


万博での最初の見学先は「国連パビリオン」でした。大混雑の中でも、全員予定の集合時刻にパビリオン前に集合できました。国連パビリオンは「人類は団結したとき最も強くなる」をテーマに、国連80年の歴史や現在活動している関連機関の説明などが分かりやすく展示されていました。説明を聞きながら持続可能な社会の形成、世界の平和と安全、環境保護、人類の団結などについて考える時間を過ごすことができました。



万博でのメインイベントは、「オランダ館」で開催される「仁王門プロジェクト」の一貫として、横田中生による「奥出雲町紹介」を行うことでした。オランダ館のイベントスペースには、イエックさん制作の「ブルー仁王像」が展示されていました。その前で、オランダの総領事さんや奥出雲町長さん、イエックさんなどが参加して、イベントの開会式が行われていました。そこに代表生徒3名も参加して、奥出雲町の代表の一員として堂々と挨拶をしました。







最初は要領が分からず戸惑っていた生徒もいましたが、次第に慣れ、元気よく笑顔でイベントに関わっていました。準備をしたクイズの景品も全て配布することができて、とても充実したイベント体験になりました。このイベントは、多くのメディアが取材に訪れており、生徒への取材やインタビューも行われていました。今回のイベントを企画していただき、準備をお手伝いいただいた関係者の皆様に心からお礼申し上げます。生徒たちにとって一生忘れられない経験になりました。



オランダ館でのイベントが無事終了した後、生徒たちはオランダ館本館の見学をしました。各国のパビリオンは、その国の特徴を分かりやすく伝えるとともに、来館者にメッセージを伝える工夫をしながら展示をしておられました。今回オランダ館を見学できて、新たな発見があった人もいたようです。

限られた時間でしたが、世界に触れたり、世界に向けて情報発信できたりと、本当に貴重な体験をすることができました。生徒は、心地よい疲れを感じながら会場をあとにしました。

